

## 《単位互換提供科目詳細》

\* 科目 No. 2910

## 科目概要記入欄

1. 開設大学名	島根県立大学		科目開講 キャンパス	浜田キャンパス			
2. 科目名	正式科目名	金融経済論			クラス名	-	
	副題				配当年次	3・4	
	旧科目名				受入学年		
	学問分野	番号	23	名称	経済学		
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群		
3. 担当教員名	木村 秀史 (総合政策学部総合政策学科 講師)						
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	秋学期			
6. 開講期間 曜日・時間	28年 10月 6日(木) ~ 29年 2月 9日(木) 木曜日 10:40 ~ 12:10						
個別開講日	1回目 10/6	2回目 10/13	3回目 10/20	4回目 10/27	5回目 11/10	6回目 11/17	
	7回目 11/24	8回目 12/1	9回目 12/8	10回目 12/15	11回目 12/22	12回目 1/12	
	13回目 1/19	14回目 1/26	15回目 2/2	16回目 /	試験日	2/9	
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」 ( ) ②. 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数 (総授業定員)	人 ( )		9. 定員超過時の 選考方法				
10. 科目内容・ 授業計画	<p>【金融経済論で学ぶことは何か？】</p> <p>金融経済論では「お金」や「銀行」に関することを初歩の初歩から学んでいきます。みなさんは経済というと真っ先に企業をイメージするのではないのでしょうか？確かに経済活動の主人公は企業です。しかし、これら企業を支えている影の主演は「銀行」なのです。銀行の主な仕事は「お金の貸し借り」ですが、このことを「金融」と言います。「金融」は経済活動を行う上でなくてはならない存在なのです。具体的に学ぶことは主に以下の4つです。①「銀行」や「証券会社」といった金融機関の役割 ②「金利(利子・利息)」の仕組み ③投資の基礎知識 ④日本銀行の役割</p> <p>【なぜ金融経済論を学ぶのか？】</p> <p>「金融」と聞くと難しいというイメージや借金を連想するような悪いイメージがありませんか？それは誤解です。「金融」は、みなさんにとって大変身近な存在です。例えば、みなさんが「預金」をすることは立派な金融活動の1つです。最近では自分の年金をどのように運用するかを金融の知識を使って自分で決めなければならないケースが増えており、自己責任で年金を管理する時代になりつつあります。また、「アベノミクス」については金融の知識がなければ理解することは難しいでしょう。このように、金融に関する最低限の知識は今や一般人でさえも知らないでは済まされない「常識」なのです。</p>						
11. 試験・評価方法	3分の2以上の出席が必須条件。出席点15点、期末試験85点で評価します。						
12. 別途負担費用	特になし						
13. その他特記事項	レジュメは後日、再配布しないので注意してください。						
14. サテライト科目の社会人受講について	科目等履修生(単位付与)として受け入れ			可	否		
	聴講生(単位認定不要)として受け入れ			可	否		